

令和5年 第1回臨時会、第2回定例会 本会議・常任委員会出席状況

凡例	第1回臨時会		第2回定例会															
			3月															
			1月	2月														
		17	27	1	2	6	7	8	9	13	14	15	16	17	17	20	20	
		本	本	委員会			委員会			本会議 (一般質問)						委	委	本
職名	氏名	本	本	委員会			委員会			本会議 (一般質問)						委	委	本
総務財政委員会	委員長	長山家康	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副委員長	長浜信夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	平良秀之	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	箕底用一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	井上美智子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	内原英聡	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	伊良部和摩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
経済民生委員会	委員長	友寄永三	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	副委員長	石垣達也	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	仲嶺忠師	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	東内原とも子	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	大道夏代	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	登野城このみ	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	田盛英伸	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
建設土木委員会	委員長	石川勇作	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	副委員長	砥板芳行	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	仲間均	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	宮良操	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	我喜屋隆次	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	花谷史郎	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	後上里厚司	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○

令和5年 第1回臨時会

令和5年第1回臨時会が去る1月17日にひらかれました。本臨時会では、工事請負契約について議案1件の案件が市長より提出され、また、継続審査となっておりました「石垣市川平コミュニティ施設設置及び管理条例」が原案のとおり可決されました。

また、砥板芳行議員より意見書と決議書が提出され可決されました。

危機的状況にある八重山圏域人工透析医療体制への早急な支援を求める意見書

提出者 砥板 芳行

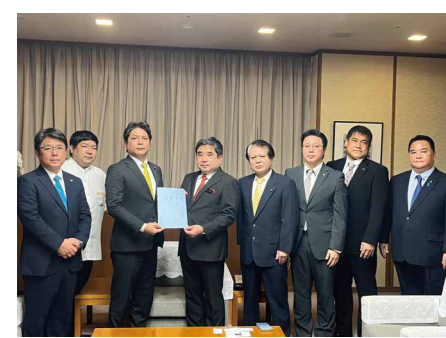


要旨
八重山郡内の人工透析患者は、1990年代は100人以下であったが、高齢化や本島と比較しても肥満や高血圧、糖尿病などリスクを抱えた人が多い事

が要因で、2001年に患者数は100人を突破、その後も増え続け直近の患者数は170人余となっております。今後も増加傾向にあるが、深刻な人手不足により1～2年で人工透析医療はパンク状態となり、年内にも郡内の新たな患者は、本島での人工透析医療を受ける事になると予想される事態となっている。

また、既に人工透析医療が必要な郡内出身者の帰省時や旅行者の透析の受け入れを断っている状況にもある。このような状況下にあることから、八重山で人工透析医療を実施している県立八重山病院、石垣島徳洲会病院、よなほ医院の3医療施設の院長や医師、看護師長、透析スタッフが、人工透析医療の危機的な状況や今後の対策について協議を行い、安定した人工透析医療継続に必要な医療スタッフの増員を沖縄県病院事業局に要請しているが、必要とする増員には全く足りない状況であり、県内医療機関を網羅しての対応が必要となっている。よって当市議会は、危機

的状況にある八重山圏域の人工透析医療体制への早急な支援を強く要請する。



池田副知事に意見書を手交する石垣市議団



赤嶺議長に要請する石垣市議団

○提出先 沖縄県知事、
沖縄県病院事業局長
沖縄県議会議長、
八重山選出県議会議員

(結果) 全会一致で可決